

ししほね 鹿骨地域 農の風景育成地区 構想図

目標 手をのばせば つながる
～歴史と農の広がるまち鹿骨～

鹿骨の魅力である農と住環境が調和したまちなみを保全し将来へ継承するため、農家と地域住民、行政が協力して、魅力の発信や農を守る機運の醸成、農家の支援などを行い、地域連携により農の風景の保全に取り組む。

取組みの方針

- ① 農を保全する機運の醸成や地域の魅力発信
- ② 農家のやりがいの向上と農地の保全・活用
- ③ 地域と連携した農の風景を保全する取組みの展開
- ④ 農と区民がふれあう機会の創出、拠点の整備

(イメージ)



方針④

農業公園の整備

◆営農継続が困難となった農地を公園にすることで農の風景を保全します。

<考え方>

- ・地域との連携や交流の拠点として活用します。
- ・農に触れ、学び、農家との交流を通じた農のファンの育成を行います。
- ・地域内の農地や既存施設と連携し、まち全体で機能を発揮します。

<<凡例>>

- | | |
|---------|----------|
| 生産緑地 | 寺社仏閣 |
| 区民農園 | 公園・緑地 |
| 宅地化農地 | 親水緑道 |
| 主な都・区施設 | 農の風景育成地区 |
| 農産物直売所 | 野菜 |
| | 花卉 |

0 250 500m



この地図は、東京都縮尺 2,500 分の 1 地形図を利用して作成したものである。(承認番号) MMT 利許第 04-123 号

